

QUESTION

6月定例議会では、10日4名、11日4名の議員が一般質問を行いました。
質問方式は一問一答方式で、議員の持ち時間は1人30分です。

まちづくりは、町民の意向に配慮を！

町長

町の活性化に向け努力したい！



櫻井盛生 議員

問 新富町の活性化について、各自自治体も必死な努力をしている。新富町においても、町づくり基本構想ができてきあがり、今後具体化されるが、町民の誇れる町になるのか、事業継続がお荷物になるのか心配している。

答 人口増対策・雇用対策・農業後継者対策・商工業の振興・新富地区の将来像への考えを伺いたい。

答 本町独自の人口ビジョンと地方版総合戦略を策定し、集中的な取組をしていくが、子育て支援策や定住促進対策などは総合戦略に先行した取組をします。雇用対策は地域に根ざした事業を推進し雇用拡大に努めたい。



新富地区の発展を図れるか？

農業の後継者については、国の青年就農給付金や町独自の青年就農支援交付金制度を設け、推進を図りたい。商工業の振興については活動する団体を支援し、町の物産を県内外にアピールしていきたい。

問 ふるさと納税奨励策について、県内では綾町は8億3千万円の納税を得ている。新富町の目標は1千万円である。魅力ある奨励策を考えてはどうか。

答 納税ポータルサイトを活用し、町の魅力を発信し、町の魅力を感じたいとの想いを持っていただくよう努めたい。

新富町まちづくり基本構想は

町長

集客の起爆剤となる活性化拠点を整備



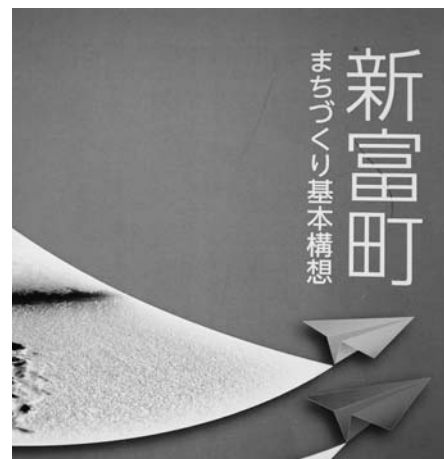
倉永豪修 議員

問 少子化時代の子育て支援策は。
答 人口減少の柱として、病後児児童を初め、多様な保育サービスの

実施、乳幼児及び児童・生徒の医療費助成、妊婦健診費用の助成。今年度からは、医療助成の対象を高校生まで拡充、中学生以下の子どもに在る世帯に子育て世帯応援商品券を交付し経済的負担軽減の支援を実施。

問 地域活性化事業施策は。
答 町外からの定住希望者の住宅取得の助成として「U・I・J・ターン定住促進事業」25%のプレミアム付き商品券発行事業など様々な活性化対策を実施。

問 本町のまちおこし支援事業は、交流人口の増加、雇用の促進、購買力の拡大、観光の中心となるような活性化拠点となり得るのか。
答 「防衛施設が存在



活性化拠点となり得るのか

今後とも、安心して子どもを産み育てる町づくりを目指します。

答 町外からの定住希望者の住宅取得の助成として「U・I・J・ターン定住促進事業」25%のプレミアム付き商品券発行事業など様々な活性化対策を実施。

問 本町のまちおこし支援事業は、交流人口の増加、雇用の促進、購買力の拡大、観光の中心となるような活性化拠点となり得るのか。

答 「防衛施設が存在する」という特徴を生かした町づくり事業は、特定防衛施設関連市町村において、1回限り活用することができるとの取組です。

基本構想では、「賑わい創出機能」や「周遊拠点機能」などの8つの機能を導入。

町内に「まち」の賑わいを創出し「ひと」を呼び込み、やりがいのある安定した「しごと」を作る地方創生に向けた重点的な集客の起爆剤となる活性化拠点施設を整備する方針。

農業振興策をどうする

町長

新規就農者・担い手の育成推進



吉田 憲市 議員

問 肉用牛の増頭対策について。

答 口蹄疫発生から5年を経過、復興状況は発生前の飼育頭数と比較すると82%の回復率にとどまっている。町単独事業の取り組みとして、肉用牛・肥育素牛・乳用雌又雌仔牛の

増頭対策を進めています。

問 新規就農及び担い手対策について。

答 毎年7名程度の新規就農があり、国や町の補助を活用し、事業資金の給付や各種資金の利子補給等、担い手育成を図っています。

問 町営牧場の活用対策について。

答 現在、建物は防疫対応資機材の倉庫として、牧草地は近隣の畜



育成牛品評会審査の様子

産農家に貸し付けをしています。牧場の活用方法については、今後検討していきます。

問 竹淵、中村、山之坊、伊倉地区の土地盤整備について。

答 昨年8月に促進協議会が発足、早期事業実施に向け地権者の仮同意取得を行っています。

問 住宅の活用状況について。

答 自衛隊官舎の入居率は79%、60の空部屋。町営住宅は政策空家を除き92%、実質空家は34戸。一般住宅の空家状況は把握していませんが、アパート等には約110室の空室があります。今後は人口減少対策として定住促進の各事業と連携し、空家住宅の有効活用に努めます。

住みたくなる地区づくりを

町長

財政的支援に努めます。



阿 萬 誠郎 議員

問 地区自治の現状と役割、加入者促進の取り組みを伺います。

答 地区は、自治組織として、町内に62地区設置されており、町民

生活に直結した重要な役割を担っています。

問 地区運営に欠かせない担い手の減少、未加入者、高齢者世帯が慢性的に増え続け、多様化した複雑な要因が地区を取り巻きつつあります。

町長の見解を伺います。

答 町の発展に根幹を成す地区を守る取り組みを町民と共に更に推進してまいります。

問 本町の集会所は、他町にない居住地の「ブランドイメージ」である。加入者促進に、もっとPRして、住みたくなる地区づくりに挑んでもらいたい。

答 自治組織や町づくり団体の活発な活動に対し、財政的支援に努めているところです。

問 地区組織の拡充指針まで踏み込んだ長期ビジョンが必要ではないのか。

答 認知症高齢者等の権利擁護が切望されている。将来の備えとして、「市民後見人」の準備が必要ではないか。

答 6月補正で、認知症施策推進事業を提案。10月より認知症地域支援推進員を配置する予定です。



地区集会所を利用した防災講話の様子

急げ!! 避難タワー建設

町長

五反田地区 協議中



三浦千尋 議員

〔問〕避難タワー建設は、地震活動期に入った日本列島として一日も早い完成が待たれる。

〔答〕横江地区計画分は設計委託中。五反田地区予定分は協議中です。

〔問〕災害への備えは費用を越えて命・財産を



いち早く完成した「宮崎市
ニツ立地区」津波避難タワー

守り安心感の醸成にも急ぐべき課題と考える。

〔答〕建築工法も懸念材料だ。

〔問〕関係地区に対し、自主防災組織の結成と同時に、避難困難者への対応もお願いしている。建築工法は宮崎市の例を参考にしたい。

〔答〕上野田小中一貫教育への考え方を伺います。

〔問〕異年齢児童生徒間の交流や上野田ならではの教育活動を推進す

る。

〔問〕綾町を例に教育格差是正の為に、土曜授業の試行や全国的には一部奨学資金運用工夫等、教育機会の格差は結果の格差に対し危機感を抱くものである。

〔答〕土曜授業は各学校で年に1〜2回試行し、課題や効果を探りたい。

〔問〕奨学資金運用の件は他の市町村の状況を参考に研究したい。

〔答〕国際化社会への足

町長

国の安全保障法制を巡る法案

憲法違反の戦争法案に反対を



吉田貴行 議員

〔問〕国会で議論されている「戦争法案」は、「戦地にまで行って兵站支援を行う」、「戦乱が続いている地域で治安維

音が高まっている。グローバル社会への人材育成は喫緊の課題では。

〔答〕中学生海外派遣事業とNPO「からいも交流会」受入れに協力中です。

〔問〕県は具体的な行動を推進中。新富町国際交流協会設置を提案す

〔答〕県や西都市、NPOと連携。町独自はなし。

持活動を行う」、「集団的自衛権の行使に踏み切る」等の問題点があり、大変危険で憲法に反していると考えるが町長の評価は。

〔答〕世界の安全保障環境の情勢の中、国内において、わが国の安全保障法制のあり方を巡

る法案の提出と受け止めている。

〔問〕「国保税は高すぎる、引き下げてほしい」との声にどう応えていくのか。

〔答〕今回は、税率を据え置きとしていますが大規模な引き下げは困難と考えている。

〔問〕防音工事の空調機の取替えについて、かなりの期間をようすると聞いているがどうなっているのか。

〔答〕これまで、2〜3



トイレの要望が強い公園

行きます。

〔問〕公園にトイレを設置してほしいとの強い要望があるが、応えるべきでは。

〔答〕現在のところ、新たな設置は考えていません。

農業政策について

町長

新品目の導入を検討！



永友繁喜 議員

(問) 本町の農業は、外国依存型農業です。円安によって飼料や燃料が高騰し、農家の経営を圧迫しております。国は10年後の所得倍増計画を出しましたが、その道筋さえ見えず今交渉中のTPPの行方によっては、本町にど



一貫経営に取り組む畜産業者

(答) 本町の農業は、外国依存型農業です。円安によって飼料や燃料が高騰し、農家の経営を圧迫しております。国は10年後の所得倍増計画を出しましたが、その道筋さえ見えず今交渉中のTPPの行方によっては、本町にど

しなればならない。
(問) 畜産については、子牛の価格が高いため肥育農家の経営を圧迫しているのでは。又一貫経営について町の考え方を伺います。
(答) 平成27年4月セリの子牛去勢牛の平均価格は70万7576円となっており、5月の和牛成牛去勢の平均価格は115万4808円で、厳しい状況に

あります。一貫経営については、進めていく事で考えております。
(問) 小麦の作付状況及び問題点について、1年前の精算ができていないと聞かすが生産状況は。米のような仮渡し金の制度はできないか。
(答) 精算はできていない。経済連と相談したい。

町ゴミ袋の一部を町捕填で！

町長

町民の負担に対しサービスで



丹 邦敏 議員

(問) 町内放置廃棄物への町の対応状況は。
(答) 日置の件は撤去を求め、下富田の件は県が指導し連携して対応する。

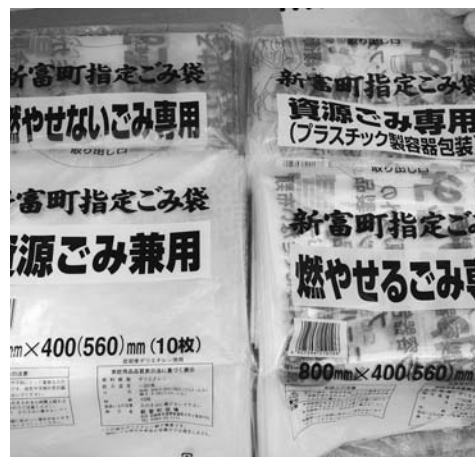
(問) 町ゴミ袋の無料化・低廉化について伺う。
(答) ゴミ袋有料化は有効な廃棄物排出抑制対策で、ゴミ処理費用負担の公平性確保の為に理解をお願いしたい。
(問) 今後、人口増また創生の町づくりとして町が一部を負担する検討はできないか伺う。

(答) 負担もいただが町民の福祉増進も図りたい。

(問) 中学生の自死に伴う損害賠償請求事件の和解提案に対して町が拒否した理由を伺う。

(答) 判決言い渡しは4月17日と指定され判決を待つ事が適切と考え、和解には応じていない。

(問) 国家賠償法一条二について住民訴訟提起したが棄却されたので理由を報告する。責任の所在を明らかにする為には前裁判資料の提示が必要である為請求



負担増となるゴミ袋

したが原告側が拒否。その為証拠証明が成立せず棄却となった。しかし住民訴訟を通して証明があれば全国初判例が確立されることの認識ができた。
(答) 判決は、町長に対し求償する根拠がないので請求を棄却するということです。
この件については、議会、町民にご心配、ご迷惑をかけた事をお詫びし、町民福祉の増進、地方創生に全力で取り組めます。

カ・メ・ラ・探・訪



収穫時期を迎えた「ライチ」



完熟マンゴー



新富町消防操法大会



コ チョウ ラン
胡蝶蘭

花言葉は
「幸福が飛んでくる」
「変わらぬ愛」



泳げない子の「水泳教室」



グラウンドゴルフで健康維持

町民の声

議会に寄せられた
町民の皆様の声です。

新しい図書館も校区外のため、自分で行くことが出来ません。
新田、上新田の子どもが親の都合に関係なく自分達で友達と行けるかたちをつくってほしいです。
また、宮崎市の児童館のように、天気に関係なく過ごせる場所があったら良いと思います。例えば、上新田公民館が子どもだけでなく利用できる施設になるとうれしいです。
上新田 小学生

現在の一ツ瀬橋は昭和39年に完成。当時の悲願であった「大水等で倒壊しない橋」は見事に達成された。以来51年、現在の悲願は「徒歩、自転車等で安心して往来できる橋」である。通学、買い物ですら命懸、これが「橋」か？人命軽視も甚だしい。
悠長な橋の架け替え待っ前に知恵を絞ろう。見事に悲願達成した先人に笑われる。
新田 R・Mさん

編集後記

今年の梅雨は異常である。9月までの天気予報では今後も雨の日が多いと気象庁が発表した。土砂災害や農作物に甚大な被害が出ないか心配だ。

今回の委員会編成で広報特別委員会も新体制で編集・発行することになりました。

今後も、議会だよりをより良い内容になるよう精一杯その役割と責任を果たして参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

正章

議会広報特別委員会

委員長	永友 正章
副委員長	高野 賢治
委員	吉田 貴行
委員	阿萬 誠郎
委員	吉田 憲市
委員	大木 俊二

※連絡先 議会事務局

TEL 33-6139